



Local Cooperator

地域おこし協力隊活動日誌

検索で上位にヒットするように！

情報発信の強化の一環で、Google での情報の投稿を始めました。これは、インターネット上での情報を充実させる、アップデートしておくという意味もありますが、最大の目的は Google でキーワード検索をした際に、熊野川体感塾のホームページが上位にヒットすることです。たとえば、「三重 観光」と検索したとき、Google がおすすめの見学スポットを表示しますが、Google 上で投稿を頻繁に行い、情報を充実させることで、その際に候補に挙がってくるようになります。

これまでは、舟から見える景色や、関連する文化・歴史などについて発信をしてきました。また、現在は川舟工房で舟の製作が行われているので、その様子も発信しています。観光事業として行っている三反帆遊覧ですが、伝統文化であり、風を動力とする構造、自然との関わり方など、様々な側面でも多くの人に関心を持ってもらい、紀宝町に足を運んでもらえるように発信していきたいと思えます。

そのためには、運営側から発信される情報だけでなく、Google の「クチコミ」機能を使って、体験者からの情報発信があるとより効果的です。

紀宝町を訪れるきっかけになればという期待を含め、投稿を続けていきたいと思うので、熊野川体感塾に遊びに来ていただいた際には、ぜひクチコミを通じて一緒に発信していただくと幸いです。



先日アップした写真

65歳以上のみの世帯は町管理がお得です

シリーズ 浄化槽 きれいな川を 未来に残そう その181

浄化槽の寄付を 考えてみませんか？

浄化槽は、設置した後の保守点検、清掃、法定検査といった維持管理を行っていくことで、きれいな水質を保つことができます。

※寄付できるのは、正しく機能しているものに限りです。また、平成20年4月以降に、町営浄化槽事業以外に設置した浄化槽は対象外です。▼詳しくは、役場環境衛生課(☎33-0338)まで。

町が行っている町営浄化槽整備推進事業では、事業開始前に既に設置済みの合併処理浄化槽について、町に維持管理を希望される場合、寄付という形で浄化槽の所有権を町に移管していただき、表①にある使用料を毎月お支払いいただく、町が責任を持って維持管理を行っていく、「寄付採納制度」を行っています。また、同事業では、65歳以上のみの世帯などを対象に、使用料の減免(表①参照)も行っており、個人で維持管理を行うより、使用料がお得です。



何でも聞いてください

町営浄化槽のここがポイント!!

環境衛生課 榎原栄佐

世帯全員が65歳以上を対象

同事業では、使用料の高齢者減免制度は、世帯全員が65歳以上の世帯が対象となります。

高齢者減免を受けていた世帯の方でも、65歳未満の子どもさんやお孫さんと暮らし始めるとその時点で、高齢者減免の対象世帯ではなくなりますので、役場環境衛生課までご連絡ください。

また、世帯全員が65歳以上になった場合にもご連絡ください。

表① 月々の使用料

浄化槽の種類別	通常	65歳以上のみの世帯
5人槽	4,000円	2,000円
7人槽	5,000円	2,500円
10人槽	6,500円	3,100円

※11人槽以上の使用料については、役場環境衛生課までお問い合わせください。



Police 紀宝警察署 からのお知らせ

秋の全国交通安全運動

令和4年9月21日(水)から30日(金)までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。1人ひとりが交通ルールやマナーを守り、交通事故をなくしましょう。

- 運動の重点
- 1 歩行者の安全確保
 - 2 夕暮れ時と夜間の事故防止、おおよび飲酒運転の根絶
 - 3 自転車の交通ルール遵守の徹底



紀宝警察署 (☎33-0110)

Resources ごみは資源 のコーナー

小型家電は「資源金物」の日!

45Lのごみ袋に入る大きさの電子レンジ、掃除機、扇風機、トースター、電気ケトルなどの小型家電は、「資源金物」の日に出してください。ごみ袋に入らない大きさのものは「粗大ごみ」で処分をお願いします。

また、パソコンやバッテリー類は回収できませんので、販売店やメーカーにお問い合わせください。

ポイント♪ 45Lのごみ袋に入る大きさの小型家電は、袋に入れず出してください。鍋やフライパンなどの小さい金物は袋に入れて出してください。



高野さん カズヤスくん

役場環境衛生課 (☎33-0338)

Eco シリーズ ストップ地球温暖化 その147 家庭でできる温暖化対策

~できることから始めよう~

今月のテーマ パソコン

パソコンは、ほかの電化製品に比べて消費電力は少ないですが、使い方や使う時間を工夫すれば節電になります。パソコンが最も電力を消費するのは、起動するときと電源を切るときです。パソコンを一時的に利用しない時間が90分以内ならスリープのほかが、90分を超えるならシャットダウンしたほうが電気代の節約につながります。また、画面の明るさにも気をつけると、より一層消費電力が下がります。▼詳しくは、役場環境衛生課(☎33-0338)までお問い合わせください。



長時間使わないときは電源を切る デスクトップ型のパソコンを1日1時間利用時間を短縮した場合

年間削減効果 電気 31.57 kWh CO2 15.4 kg 年間節約金額 約850円

【出典：経済産業省資源エネルギー庁/家庭向け省エネ関連情報】